



みどりの風

平成28年11月2日発行
校報 第535号
〔みどりの風 第78号〕
練馬区立関町北小学校

読書月間によせて

校長 大野 泰弘

11月1日は、本校の58回目の開校記念日です。昭和33年11月1日に石神井西小学校の分校となり、翌年の昭和34年4月1日に練馬区立関町北小学校として開校しました。体育館と校章は昭和35年に、校歌「みどりの風」は昭和38年に、プールは昭和39年に創られました。そして、昭和43年には、子どもたちの安全を願う保護者の皆様のお力で新青梅街道に歩道橋が架けられました。学校のシンボル「大王松」は近隣の農家の方から寄付していただいたということです。このような多くの皆様のご苦勞や愛情のもと、開校以来、卒業生は昨年度までに7177名となり、半世紀以上にわたって「地域と共にある学校」として発展してきました。これからも未来を生きる子どもたちのために充実した学校教育の実現に努めてまいりますので、皆様の温かいご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

11月は、読書月間、ふれあい月間、児童虐待防止月間となっています。学校では、それぞれの趣旨に基づいた活動を展開してまいります。ご家庭におかれましても、お子様へのお声かけなど、よろしく願いいたします。

ところで、読書月間にちなんだ取組を一つ紹介いたします。以下の3枚の写真に共通していることは何かお分かりでしょうか。〔写真が明瞭でなく、申し訳ありません〕



平成27年12月1日〔火〕
牛乳 ぶどうパン マッシュポテト
ミートパイ ジュリエンヌスープ



平成27年12月8日〔火〕
牛乳 丸パン 魚のフライ
カレーシチュー ポテトサラダ



平成27年12月16日〔水〕
牛乳 ほうとう ちくわの天ぷら
茹で野菜の甘酢和え

正解は、「牛乳」や「平成27年12月」ではなく、それぞれのメニューには「ある書物に描かれている料理が使われている」ということです。本校では、読書月間にちなんだ活動の一つとして「ブックメニュー」を提供しています。栄養士と学校図書館支援員に協力してもらって、読書の楽しさを食育の面からサポートする試みとして、平成25年度から実施しています。ちなみに左から順に、 が「ロンドンのゴースト」、 が「ズッコケ三人組と学校の怪談」、 が「からすのてんぷら屋さん」に描かれている料理を一部または全部提供いたしました。

子どもたちの中には、ブックメニューをきっかけにして、宝島図書館に通い、自分のお気に入りの本を見付け、読書に勤しむ、そういう姿を見せる子もいると聞いています。ささやかな実践が子どもたちの読書意欲の向上につながれば、とても嬉しいことです。

そこで、今年度も11月の読書月間には、継続してブックメニューを学校給食で出すことにしています。その出典は、「14ひきのかぼちゃ」(9日)と「とっておきの名探偵」(29日)からです。どんなブックメニューとなっているか、お子様と夕餉のひと時、語り合ってみては如何でしょうか。そして、ご家庭にある書物の中に示されている料理をつくってみると、読書活動と食育が結び付き、子どもたちとの話題も広がるのではないかと考えています。

東京都教育委員会から感謝状が贈られます

東京都教育委員会では、長年にわたり学校の教育活動への支援や地域における児童生徒の育成活動に尽力されている団体や個人に対して感謝状を贈呈していますが、この度、本校の「関町北小学校応援団」の学校開放運営委員会当時から今日に至るまでの活動に対して感謝状が贈呈されることになりました。多くの皆様方のご尽力、ご厚情に対して、あらためて感謝と敬意を表しますとともに、心からの祝意を申し上げます。まことにありがとうございます。